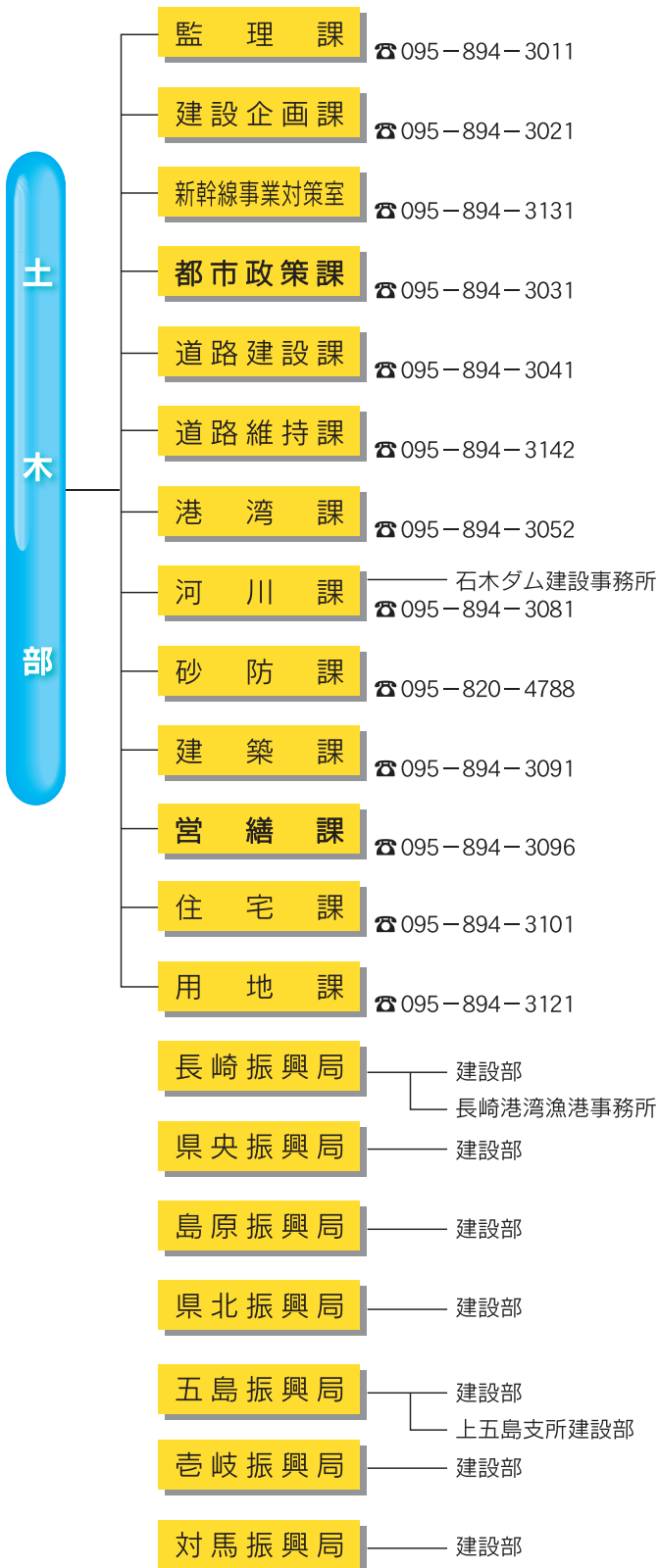


# 資料

## 1 県土木部の組織

～組織及び関係職員現員表～

(1) 土木部機構図



(2) 土木部関係職員現員表

(令和4年4月1日現在)

所 属	事務職員	技術職員	現業職員	合 計
監 理 課	22	8	0	30
建 設 企 画 課	3	23	0	26
新幹線事業対策室	2	2	0	4
都 市 政 策 課	8	14	0	22
道 路 建 設 課	6	17	0	23
道 路 維 持 課	4	12	0	16
港 湾 課	12	19	0	31
河 川 課	13	15	0	28
砂 防 課	0	9	0	9
建 築 課	5	12	0	17
営 繕 課	0	23	0	23
住 宅 課	6	12	0	18
用 地 課	12	0	0	12
本 庁 計	93	166	0	259
長崎振興局建設部	26	60	3	89
長崎振興局長崎港湾漁港事務所	27	22	0	49
県央振興局建設部	13	44	2	59
島原振興局建設部	21	33	3	57
県北振興局建設部	38	98	7	143
五島振興局建設部	14	19	1	34
上五島支所建設部	7	16	1	24
壱岐振興局建設部	10	14	1	25
対馬振興局建設部	17	28	3	48
石木ダム建設事務所	5	6	0	11
地 方 機 関 計	178	340	21	539
合 計	271	506	21	798

※併任職員を除く

## 2 地方機関管内図



名称		住所	電話
長崎振興局	建設部	長崎市大橋町11-1	TEL 095-844-2181
	長崎港湾漁港事務所	長崎市万才町3-17	TEL 095-822-1257
	新長崎漁港駐在	長崎市京泊3-8-31	TEL 095-850-1589
	長与都市開発事業所	西彼杵郡長与町高田郷294-1	TEL 095-856-2925
	神浦ダム管理事務所	長崎市神浦下大中尾町1748-32	TEL 0959-24-0101
県央振興局	建設部	諫早市永昌東町25-8	TEL 0957-22-0010
島原振興局	建設部	島原市内1-1205	TEL 0957-63-0111
県北振興局	建設部	佐世保市木場田町3-25	TEL 0956-23-4211
	田平土木維持管理事務所	平戸市田平町山内免808	TEL 0950-57-0562
	大瀬戸土木維持管理事務所	西海市大瀬戸町瀬戸板浦郷1128-16	TEL 0959-22-0067
	県北ダム管理事務所	佐世保市木場田町3-25	TEL 0956-24-2997
五島振興局	雪浦ダム管理事務所	西海市大瀬戸町雪浦幸物郷3	TEL 0959-22-9624
	建設部	五島市福江町7-1	TEL 0959-72-2121
	福江ダム管理事務所	五島市吉田町1816	TEL 0959-72-4035
	福江空港管理事務所	五島市上大津町2158	TEL 0959-72-2400
吾岐振興局	上五島支所建設部	南松浦郡新上五島町有川郷578-2	TEL 0959-42-1141
	建設部	吾岐市郷ノ浦町本村触570	TEL 0920-47-1111
	吾岐空港管理事務所	吾岐市石田町筒城東触1725	TEL 0920-44-5167
対馬振興局	建設部	対馬市巖原町宮谷224	TEL 0920-52-1311
	上県土木出張所	対馬市上県町佐須奈乙937	TEL 0920-84-2028
	対馬空港管理事務所	対馬市美津島町難知Z283	TEL 0920-54-2159
石木ダム建設事務所	建設部	東彼杵郡川棚町百津郷394-2	TEL 0956-82-5109

(令和3年4月1日現在)



### 3 令和4年度県土木部予算の概要

#### 1 令和4年度土木部関係予算の概要

(単位：千円、%)

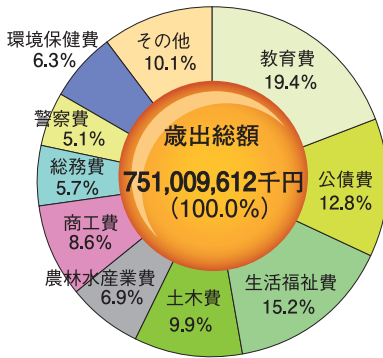
区 分	令和3年度予算額		令和4年度予算額		比 較	
	事業費(A)	構成比	事業費(B)	構成比	増減額(C)【(B)-(A)】	増減率(B)/(A)
2 総務費	16,364,445	14.64	3,263,244	3.69	△ 13,101,201	19.94
2 企画費	16,364,445	14.64	3,263,244	3.69	△ 13,101,201	19.94
1 企画総務費	43,207	0.04	34,448	0.04	△ 8,759	79.73
2 交通政策費	16,321,238	14.60	3,228,796	3.65	△ 13,092,442	19.78
8 土木費	80,285,506	71.82	73,896,011	83.57	△ 6,389,495	92.04
1 土木管理費	2,069,686	1.85	1,919,082	2.17	△ 150,604	92.72
1 土木総務費	661,512	0.59	708,200	0.80	46,688	107.06
2 用地総務費	645,949	0.58	628,975	0.71	△ 16,974	97.37
3 建築指導費	762,225	0.68	581,907	0.66	△ 180,318	76.34
2 道路橋りょう費	36,164,980	32.36	33,946,500	38.40	△ 2,218,480	93.87
1 道路橋りょう総務費	672,015	0.60	610,756	0.69	△ 61,259	90.88
2 道路維持費	8,074,605	7.22	10,334,687	11.69	2,260,082	127.99
3 道路舗装費	2,314,087	2.07	2,376,198	2.69	62,111	102.68
4 道路改良費	22,922,503	20.50	18,291,241	20.69	△ 4,631,262	79.80
5 橋りょう費	2,181,770	1.95	2,333,618	2.64	151,848	106.96
3 河川海岸費	23,063,424	20.63	20,467,652	23.15	△ 2,595,772	88.75
1 河川海岸総務費	518,271	0.46	580,473	0.66	62,202	112.00
2 河川費	8,052,120	7.20	7,188,075	8.13	△ 864,045	89.27
3 河川開発費	4,353,126	3.89	3,716,726	4.20	△ 636,400	85.38
4 砂防費	9,145,752	8.18	7,910,362	8.95	△ 1,235,390	86.49
5 海岸費	994,155	0.89	1,072,016	1.21	77,861	107.83
4 港湾空港費	10,209,925	9.13	10,327,760	11.68	117,835	101.15
1 港湾空港総務費	615,197	0.55	592,201	0.67	△ 22,996	96.26
2 港湾費	8,733,806	7.81	8,635,983	9.77	△ 97,823	98.88
3 空港費	860,922	0.77	1,099,576	1.24	238,654	127.72
5 都市計画費	5,255,406	4.70	3,743,799	4.23	△ 1,511,607	71.24
1 都市計画総務費	322,647	0.29	250,341	0.28	△ 72,306	77.59
2 都市改造費	4,527,271	4.05	3,020,489	3.42	△ 1,506,782	66.72
3 公園費	405,488	0.36	472,969	0.53	67,481	116.64
6 住宅費	3,522,085	3.15	3,491,218	3.95	△ 30,867	99.12
1 住宅総務費	133,149	0.12	135,460	0.15	2,311	101.74
2 住宅整備費	3,388,936	3.03	3,355,758	3.79	△ 33,178	99.02
11 災害復旧費	5,064,762	4.53	4,128,572	4.67	△ 936,190	81.52
2 公共土木施設災害復旧費	5,064,762	4.53	4,128,572	4.67	△ 936,190	81.52
1 河川等災害復旧費	4,604,762	4.12	3,628,572	4.10	△ 976,190	78.80
2 港湾災害復旧費	460,000	0.41	500,000	0.57	40,000	108.70
一般会計合計	101,714,713	90.99	81,287,827	91.93	△ 20,426,886	79.92
用地特別会計	1,560,467	1.77	1,406,286	1.59	△ 154,181	90.12
港湾施設整備特別会計	8,516,306	9.64	5,732,704	6.48	△ 2,783,602	67.31
港湾整備事業会計		0.00		0.00	0	0.00
合 計	111,791,486	100.0	88,426,817	100.0	△ 23,364,669	79.10

#### 令和4年度 土木部関係予算の新規事業

事業名	4年度補正	事業内容	担当課
建設業における担い手確保加速化事業費	6,545千円	建設業における担い手確保を促進するため、WEBやSNS等を活用した戦略的な情報発信や経営者向けの啓発セミナー等を実施	建設企画課
住まいの変「長崎よかにゃんHOUSE」整備推進事業費	119,000千円	長崎の気候、風土に即した低コスト・高品質の「長崎型住宅」のブランド化を支援するとともに、子育て世帯や移住者、若者向けに県空き公舎をリノベーションし賃貸住宅として提供する仕組みを新たに構築	住宅課
親子でスマイル住宅支援事業費	30,000千円	安心して子どもを産み育てることができる住環境の整備のため、これまでの多子世帯及び3世代同居・近居に加え、新たに職住近接・育住近接となるための中古住宅の取得等を支援	住宅課
建築地図情報デジタル化事業費	5,350千円	これまで紙媒体で管理し、窓口で閲覧していた各種道路や区域などの情報を一元的にデジタル化し、オンラインで公開することで、利用者の利便性向上及び業務効率化を推進	建築課

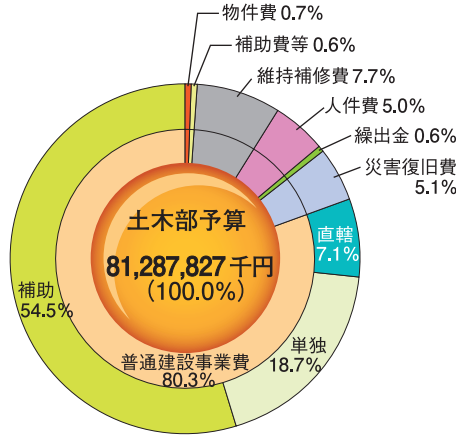
## 2 令和4年度土木部の予算

(1) 県予算(一般会計) 款別内訳

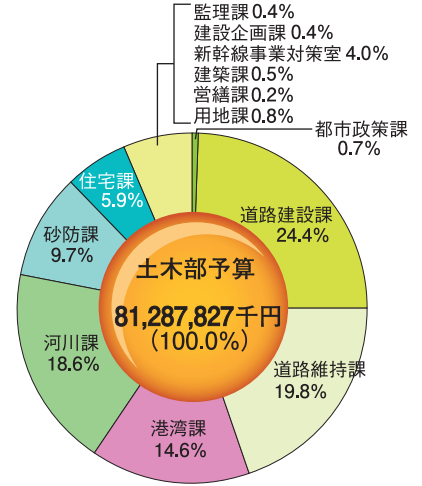


※土木部予算のうち、企画費は「総務費」  
災害復旧費は「その他」に区分

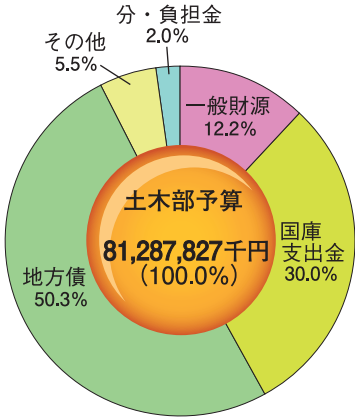
(2) 土木部予算性質別内訳



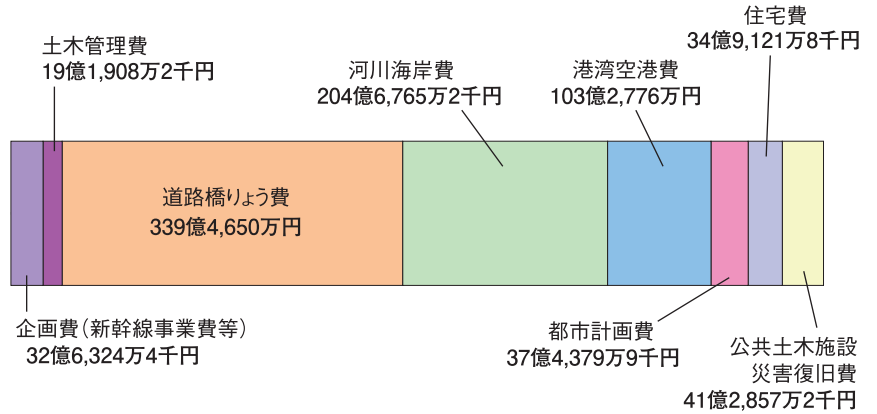
(3) 各課別内訳



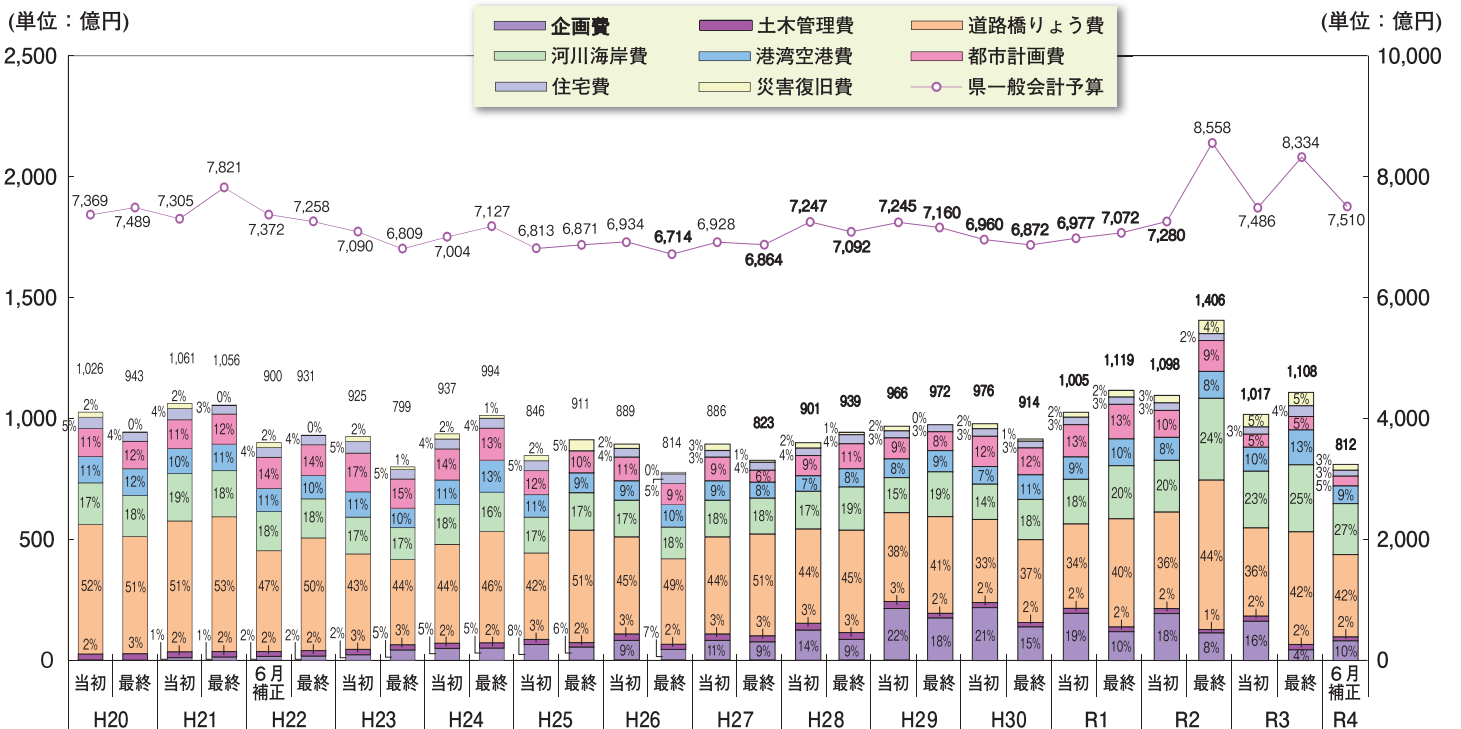
(4) 土木部予算財源内訳



(5) 土木部事業別予算



(6) 土木部当初予算(一般会計)、  
県予算(一般会計)の推移





## 4 長崎県の各種事業の整備状況

長崎県の各種事業の整備状況（全国との比較）

項目	指標	整備状況			箇所数・延長			摘要
		長崎県	全国平均	全国比	長崎県	全国	全国比(%)	
道路(国道・県道)	改良率(%)	73.8	77.5	0.952	181路線	13,801路線	1.3	道路統計年報2021(R2.3.31現在)
	整備率(%)	58.7	62.3	0.942				
河川	整備率(%)	57.1	—	—	376河川	21,145河川	1.8	R3年度末
海岸(港湾局所管)	整備率(%)	64.1	—	—	217箇所	1,690箇所	12.9	R3年度末(全国箇所数は令和元年度現在)
海岸(水管理・国土保全局所管)	整備率(%)	56.5	—	—	287箇所	3,185箇所	9.0	R3年度末(全国箇所数は令和元年度現在)
地すべり	整備率(%)	57.7	—	—	189箇所	—	—	R3年度末
急傾斜	整備率(%)	28.9	—	—	4,157箇所	—	—	R3年度末
土石流危険渓流	整備率(%)	15.8	—	—	2,239箇所	—	—	R3年度末
街路	整備率(%)	77.2	66.0	1.170	580km	72,061km	0.8	R3年度末(全国はR2「都市計画現況調査」)
都市公園	一人当り公園面積(/人)	14.2	10.6	1.340	1,206公園	110,279公園	1.1	H30年度末都市公園等整備現況調査
住宅	公的住宅整備率(%)	6.2	5.0	1.24	—	—	—	H30 住宅・土地統計調査

港湾	指標	長崎県整備状況	箇所数全体	箇所数整備済	長崎県管理の港湾数/81港
	岸壁整備率(%)	97%	194	188	R2年度末

- 改良率(道路): 車道幅員5.5m以上延長/道路の実延長
- 整備率(道路): 整備済延長/道路の実延長 整備済延長=規格改良済延長-混雑度1.0以上の延長
- 整備率(河川、海岸): 整備(改修)済延長/整備(改修)が必要な実延長
- 整備率(砂防、地すべり、急傾斜): 対策済箇所数/危険箇所数(要整備箇所)
- 整備率(街路): 整備済延長/都市計画決定延長



### 長崎県の日本一・世界一(土木部関連)

～長崎県の日本一・世界一 part.11(平成20年3月、長崎県広報広聴課作成)より抜粋～

グラバー邸	日本最古	文久3年(1863年)建築されたグラバー邸は、現存する木造洋館としては日本最古
大浦天主堂	日本最古	長崎市南山手町の大浦天主堂は、日本に現存する最古の天主堂。慶応元年(1865年)2月19日落成、献堂設計はジラール、フューレ両フランス人神父、施工は小山秀による(国宝指定)
出島橋	日本最古	長崎市の中島川下流に架かる出島橋は明治23年(1890年)に作られ、現役として使用されている鉄橋としては日本最古
高島町端島(軍艦島)の炭坑住宅	日本最古	高島町端島(軍艦島)の炭坑住宅(大正5年(1916年)建設、地上7階、地下1階)は、現存する鉄筋コンクリート造高層アパートとしては日本最古(ただし、現在人は住んでいない)
生月大橋	世界最大	平成3年(1991年)7月完成した生月大橋の中央径間400mは三径間連続トラス橋としては世界最大
オランダ商館	日本初	慶長14年(1609年)、平戸市に建設されたオランダ商館は、日本で初めて作られたヨーロッパ様式の建物
興福寺	日本初	元和9年(1623年)、長崎在留の唐人たちが宗教行事を行う場として創建したのが興福寺の始まりで、日本で最初の唐寺
近代都市計画	日本初	万延元年(1860年)11月、大浦埋め立て地に、外国人の設計による地割りが行われ、道路幅、敷地寸法をそろえ、下水路を設けた。整然とした都市計画が横浜よりも一足早く行われた。
アスファルト道路	日本初	長崎市のグラバー園内のリンガー邸前の林の中のアプローチは、イギリス人の貿易商トーマス・B・グラバーの息子・倉場富三郎がつくらせた日本初のアスファルト道路。
眼鏡橋	日本初	寛永11年(1634年)、唐僧黙子如定(もくすによしょう)により架けられた眼鏡橋は、日本初のアーチ構造石橋
鐵橋	日本初	長崎市浜町と築町の間に架かる鐵(くろがね)橋は、明治元年(1868年)8月1日完成した日本最初の鉄橋(現在の橋は改築されたもの)
西海橋	日本初	佐世保市針尾と西彼杵半島を結ぶ西海橋は、我が国初の上路式プレストアーチ橋(総延長316.26m、中央径間216m)。昭和30年(1955年)10月完成で、我が国初の有料橋。
長崎空港	世界初	昭和50年(1975年)5月に開港した長崎空港は、大村湾に浮かぶ箕島(みしま)周辺を造成してつくられた世界初の本格的な海上空港。